オフィス

本社・支社・製油所のオフィス部門でも、早くから節電など省エネルギーや、紙資源の使用量削減、リサイクルの促進に取り組んできました。オフィスにおける環境管理のマニュアルを作成し、社員ひとり一人への啓発と、継続的な環境活動を心がけています。

オフィスの環境保全活動は、結果的に業務効率化をもたらすことになると当社は考えています。相乗効果創出を図りながら、今後もオフィス活動全般にわたる環境負荷低減を図っていきます。

LANの活用など ペーパーレス化の進展

LAN（社内情報通信網）による情報の共有化に早くから取り組み、現在では業務上の連絡、提案、稟議、資料の共有などLAN上でのやりとりを徹底、ペーパーレス化を推進しています。会議回数及び会議に使用する資料もこれにより大幅に削減しています。

また、紙を使用する際にも、両面コピーの促進など、最小限の使用を徹底しています。

LAN導入時の役員会風景
1999年4月から役員会でもペーパーレス化を図っており、現在に至っています

再生紙、エコ商品の利用 グリーン購入を推進

コピー用紙などへの、再生紙の利用率は、1998年度より100％を維持しています。コピー用紙は白色度70％のものを使用しています。また社員全員の名刺に、ケナフを使用。ケナフは、アオイ科の一年草で、森林資源を使用しない紙の原料として注目されている素材です。

再生紙を使った書類とケナフを使った名刺

紙を含め、事務用品の購入ではエコ商品の購入を進め、2000年度にはチューブファイル、附箋、ファイルフォルダーについて、ほぼ100％のエコ商品利用となりました。

今後も、文具、オフィス機器などの購入に際しグリーン購入に努めていきます。

「クリーンボックス」を設置 リサイクル意識を高める

ボールペンやファイルなどの文具や、コピートナーのリサイクルなど、当社では、様々な角度からごみの排出量削減に取り組んでいます。

オフィスから出される紙ごみに関しては、社内の各フロアに「クリーンボックス」を配置、分別廃棄を徹底させて紙資源のリサイクルを図っています。

クリーンボックス